

補助金等の見直しの必要性について

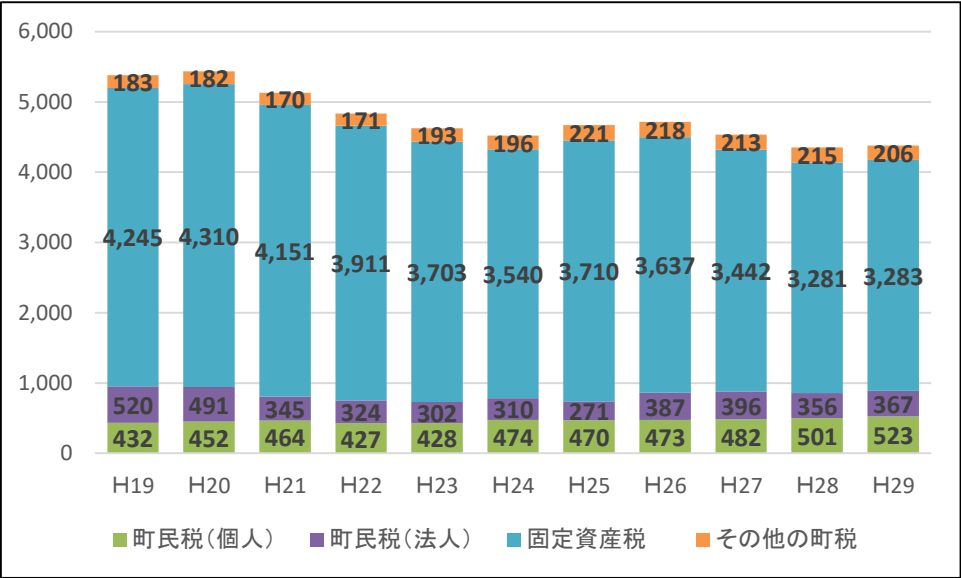


聖籠町行財政改革大綱（抜粋）

① 現状と課題

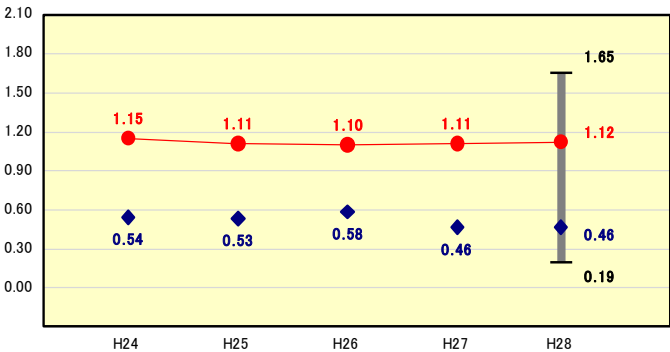
○町の税収は減少しつつあり、財政構造はやや硬直化の傾向

税収の推移



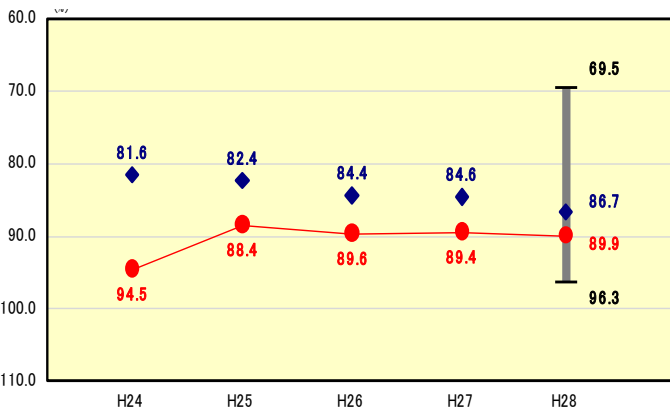
財政力指数

聖籠町	類似団体内順位	全国平均	新潟県平均
1.12	2/56	0.50	0.50



経常収支比率

聖籠町	類似団体内順位	全国平均	新潟県平均
89.9%	40/56	92.50	92.60



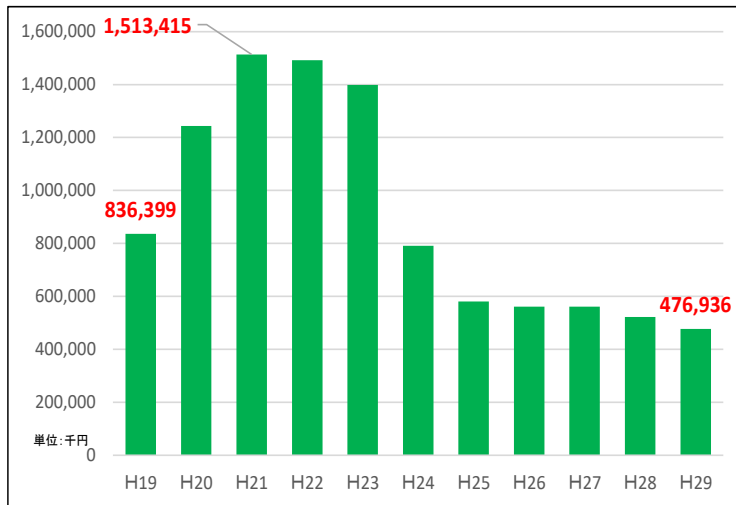
補助金等の見直しの必要性について

- 「貯金」は減少し、近年横ばいの「借金」は将来的に財政を圧迫する懸念

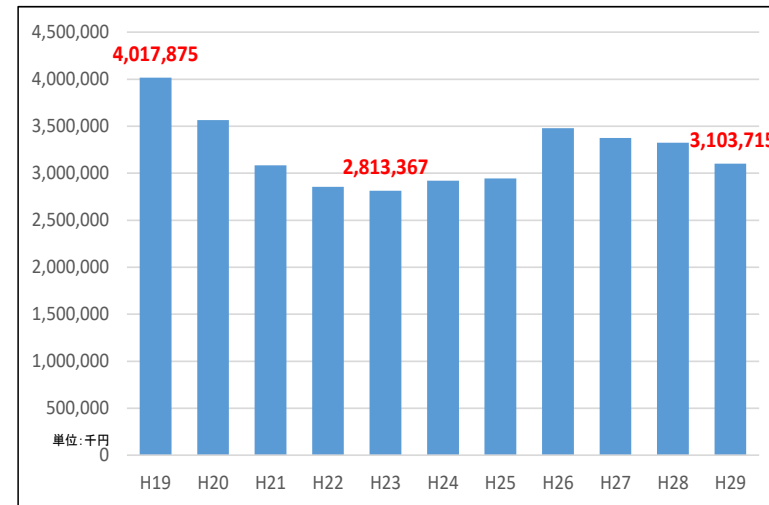
町民一人あたりの残高

	聖籠町	類似団体
地方債	233,042円	540,303円
財調基金	36,588円	122,210円

財政調整基金残高の推移



地方債残高の推移



補助金等の見直しの必要性について

○迫りくる人口減少と 少子・超高齢化

・ 2015→2045

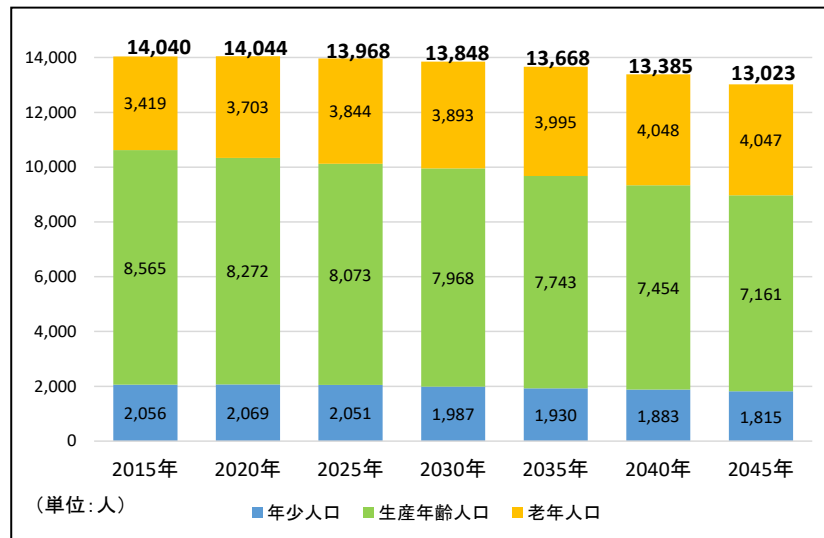
人口：約1,000人減少

65歳以上人口：約150人増加

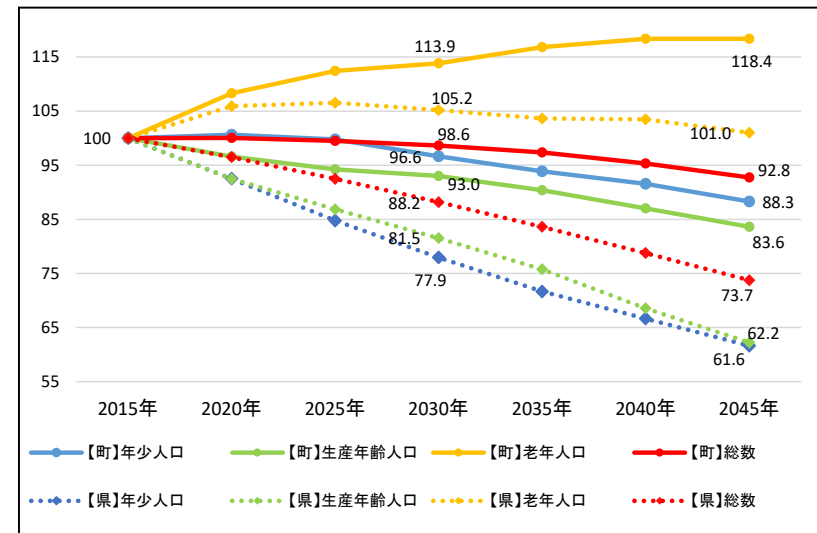
将来人口推計(国立社会保障・人口問題研究所)

	2015年	2030年		2045年	
	人口	人口	指数	人口	指数
年少人口(0～14才)	2,056	1,987	96.6	1,815	88.3
生産年齢人口(15～64才)	8,565	7,968	93.0	7,161	83.6
老年人口(65才～)	3,419	3,893	113.9	4,047	118.4
総数	14,040	13,848	98.6	13,023	92.8

将来人口の構成



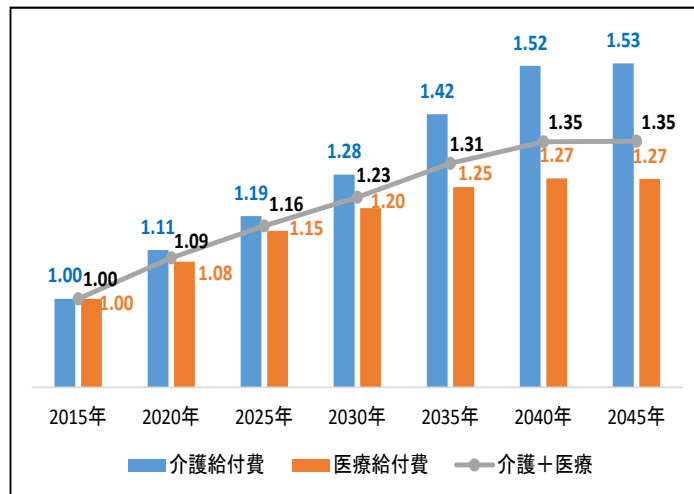
将来人口推移の指数



補助金等の見直しの必要性について

- 超高齢化に伴う医療・介護給付費の増大
- ・ 2015→2045
医療・介護給付費：1.35倍

医療・介護給付費の将来推計



医療給付費の将来推計（単位：万円/年）

	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
65～69歳	36,019	34,861	30,806	28,236	30,915	31,277	30,698
70～74歳	35,838	50,390	48,816	43,277	39,693	43,549	44,200
75～79歳	41,011	41,937	59,310	57,530	51,193	46,921	51,549
80～84歳	43,705	42,011	43,112	61,916	60,137	53,869	49,550
85～89歳	42,286	37,556	36,516	37,651	55,341	54,111	49,003
90歳～	22,748	33,363	37,003	38,317	40,036	52,067	56,414
合計	221,607	240,118	255,562	266,926	277,315	281,793	281,413
指数	1.00	1.08	1.15	1.20	1.25	1.27	1.27

介護給付費の将来推計（単位：万円/年）

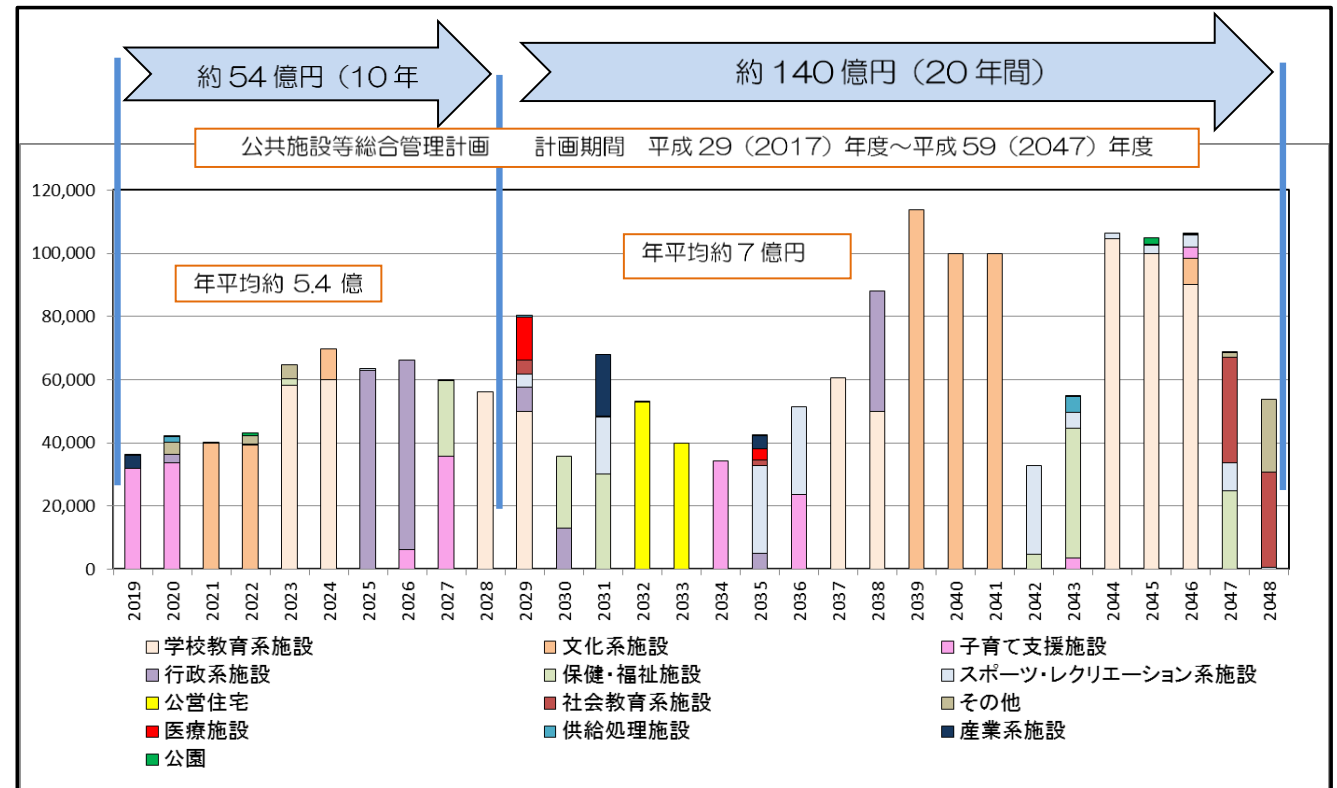
	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年	2040年	2045年
65～69歳	4,080	3,948	3,489	3,198	3,501	3,542	3,477
70～74歳	5,610	7,888	7,642	6,775	6,214	6,817	6,919
75～79歳	10,368	10,602	14,994	14,544	12,942	11,862	13,032
80～84歳	20,743	19,939	20,462	29,386	28,542	25,567	23,517
85～89歳	35,760	31,760	30,880	31,840	46,800	45,760	41,440
90歳～	30,375	44,550	49,410	51,165	53,460	69,525	75,330
合計	106,936	118,688	126,876	136,908	151,459	163,074	163,715
指数	1.00	1.11	1.19	1.28	1.42	1.52	1.53

補助金等の見直しの必要性について

○公共施設の老朽化への対応

- ・ 築後30年以上：
全体の41%
- ・ 今後30年間で約
200億円の更新
費用が生じる見
込み（総務省基
準による試算）

公共施設更新費用の推計



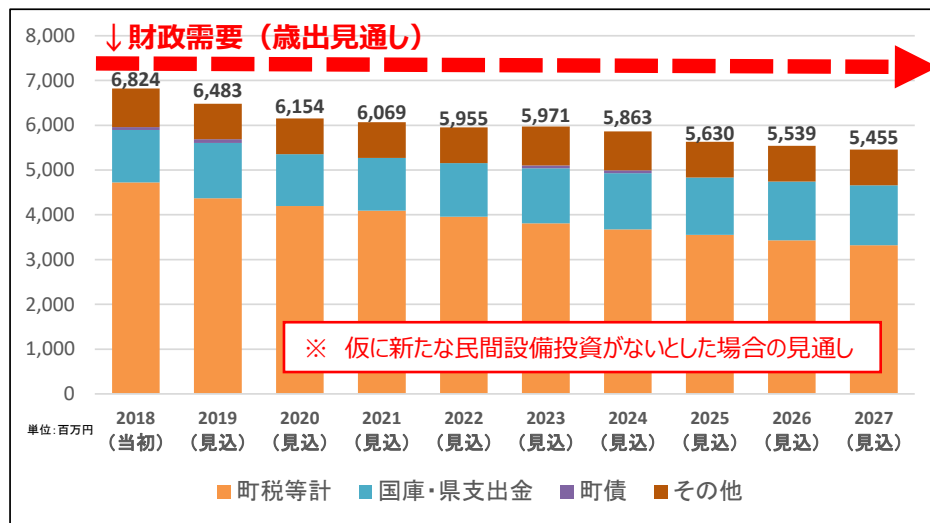
補助金等の見直しの必要性について

○厳しさを増す財政状況と増大する行政・財政需要

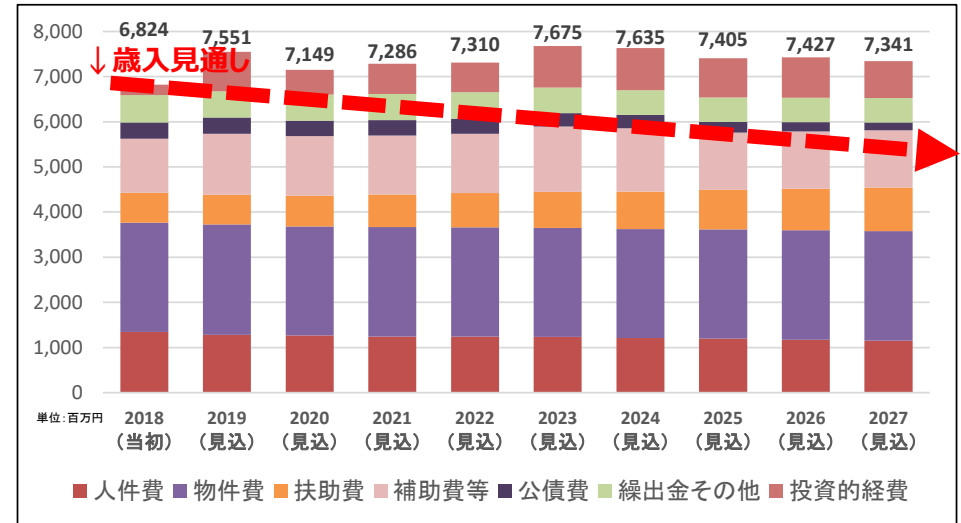
【歳入】（H30→R9）固定資産税等の減収により約20%減収が見込まれる。

【歳出】医療・介護給付費の増加、公共施設の老朽化への対応等により、行政需要の増大が見込まれる。

将来の歳入の見通し



将来の歳出の見通し



②基本理念

未来を見据えて ～50年後も希望と勇気を与える町であるために～

③取組の方向性

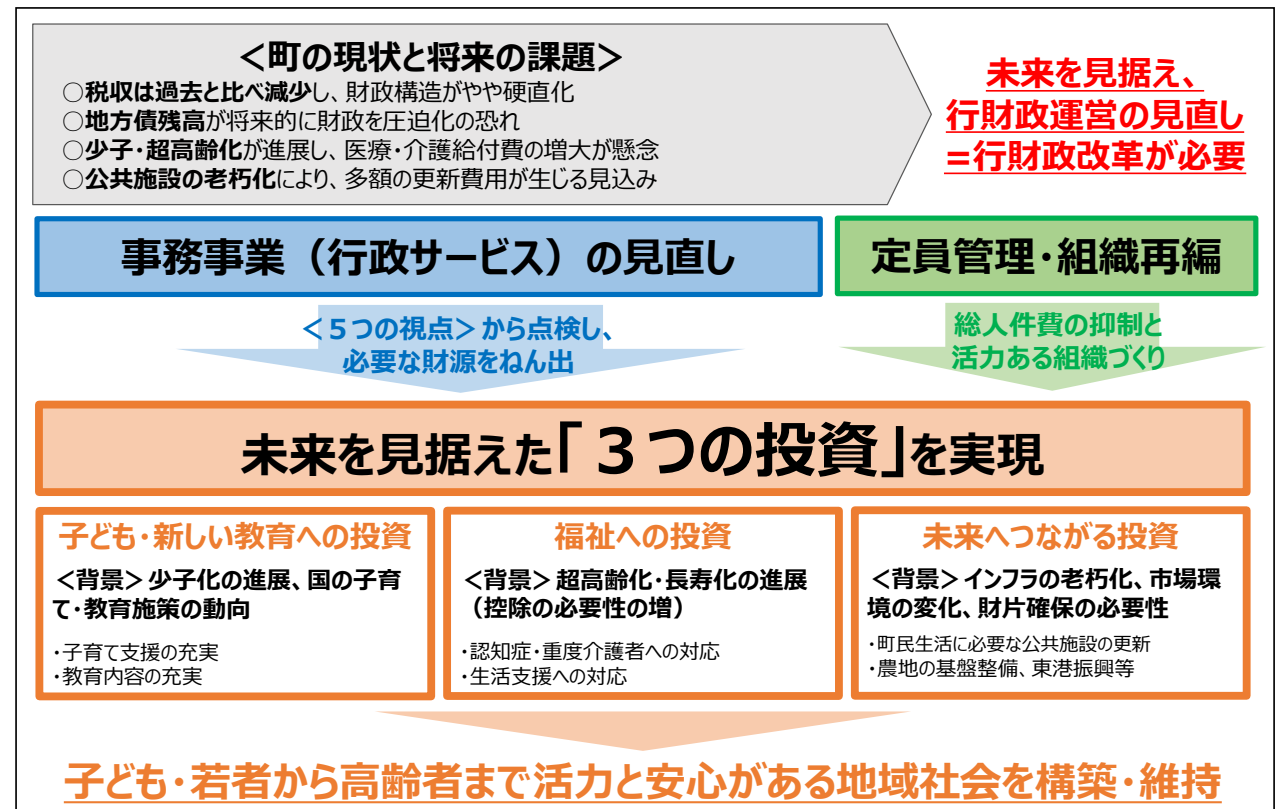
・事務事業の見直し

⇒補助金の見直しも含まれる。

・新たな定員管理と組織再編

③取組期間

平成31年2月～
令和4年3月



平成28年度以降、内部での検討・見直しが続いていますが、統一的な判断基準や指標がない現状にあります。

本委員会により、評価基準の策定とそれによる見直しを行うことで、限りある財源の有効活用ひいては活力と安心がある地域社会の構築・維持を図るものです。

【見直しが必要と思われる補助金例】

○他市町村と比べ過大？

内 容	聖籠町	新潟市 (R元)	新発田市 (R元)	胎内市 (R元)	阿賀野市 (R元)
社会福祉協議会への補助	人口一人当たり 2,536円	661円	838円	1,482円	1,610円
商工会への補助	人口一人当たり 492円	159円	166円	636円	567円
遊休農地対策事業への補助	補助率 2/3 (想定121千円/10a)	50千円/10a	25千円/10a	無し	無し

補助金等の見直しの必要性について

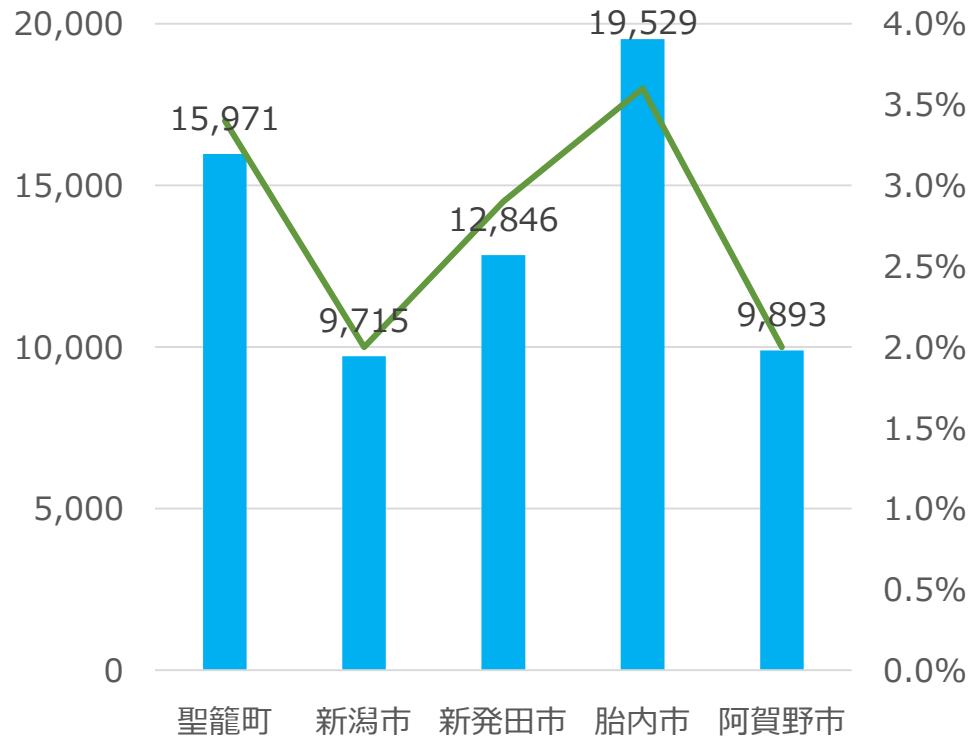
内 容	聖籠町	新潟市	新発田市	胎内市	阿賀野市
廃棄物収納庫 への補助	補助率 設置：2/3 修繕：4/5 上限16万円	設置・修繕： 3/4 上限15万円	設置のみ： 1/2 上限 6 万円	設置・修繕： 2/3 上限30万円	設置・修繕： 1/2 上限10万円
中小企業振興 資金利子補給	実質金利 0.9%	無し	無し	無し	無し

○ニーズは？使いにくい？知ってる？

補助金名称	執行率（R元決算__当初予算比較）
移住支援事業補助金	0.0%（予算額：1,000千円）
空き家除却費補助金	0.0%（予算額：300千円）
聖籠町住宅建設資金利子補給	0.0%（予算額：218千円）
住宅耐震設計・改修補助金	0.0%（予算額：1,500千円）
松くい虫伐倒駆除（くん蒸）処理補助金	2.0%（予算額：1,750千円）

補助金等の見直しの必要性について

【参考】H30普通会計決算額における 補助交付金人口一人当たりの額・歳出に占める割合



■ 補助交付金人口一人当たりの額
 — 歳出に占める割合

市町村名	人 口 (H31.1.1)	歳出総額 (単位：千円)	補助交付金 (単位：千円)	一人当たり (単位：円)	歳出に 占める 割合
聖籠町	14,365	6,741,845	229,422	15,971	3.4%
新潟市	792,868	379,627,624	7,702,863	9,715	2.0%
新潟市	97,997	43,402,030	1,258,901	12,846	2.9%
胎内市	29,366	15,773,967	573,477	19,529	3.6%
阿賀野市	42,523	20,527,931	420,664	9,893	2.0%

※出典：〔人口〕平成30年度財政状況資料集

〔歳出・補助交付金〕平成30年度地方財政状況調査2表・19表